

北海道室蘭聾学校

室蘭市水元町56-24

TEL. (0143-44-1221)

FAX (0143-44-1208)

メール muroranrou-z0@hokkaido-c.ed.jp

ホームページ <http://www.muroranrou.hokkaido-c.ed.jp>

# 学校だより



令和年度  
第5号

令和7年  
(2025年)  
7月25日発行

## 感謝の心

教頭 青木 淳

今日で122日間の1学期が終わりました。この1学期は、入学式に始まり、運動会や各学部の宿泊学習や修学旅行など、様々な行事を経て子供たちは成長できたのではないかと思います。これらの行事は、当然学校だけで完結できるものではなく、保護者の皆様や地域の方々のお力添えをいただくことができたからこそ、充実したものとなりました。例えば、運動会では事前にPTAや水元町会の皆さんによるエゾシカのフン拾いや地域の企業によるグラウンドの転圧作業などがあり、おかげをもちまして当日は大きな事故なく運動会を終えることができました。ありがとうございました。

ところで、皆さんは子どもの頃、ご近所の方や親戚などからお菓子やお小遣いをもらったとき、父親や母親から『ありがとう』は？」「そういうときは何て言うの？」と声を掛けられたことはありませんか？ 又は、そうした場面を街中で目にしたり、ご自身のお子さんへ同じように声を掛けたりしているという方もいらっしゃるかもしれません。

子どもの立場からすれば、その「ありがとう」は“言わされている言葉”であり、心のこもっていないように感じるかもしれません。しかし、他者からの厚意に対して適切な態度を教えるという生徒指導の観点から見れば、このような声掛けは決して間違っているわけではありません。

一方、「特別の教科 道徳」では、教材文に登場する人物の出来事と自分の経験を重ね合わせながら、「誰かに支えられている自分」に気づき、「今度この人に会ったら、ありがとうって言いたい」と、内面から自然に感謝の気持ちが湧き上がるような教育を行っています。

このように、生徒指導によって「ありがとう」と言えるようになることと、道徳教育を通して「ありがとう」と言いたくなる心を育むことは、まさに車の両輪のような関係です。

どちらか一方だけでは不十分で、両方がバランスよく働くことで、子どもたちは「なぜそれが大切なのか」を理解し、「わかる」から「できる」へと成長していきます。

「ありがとう」を言うことの大切さを道徳で学び、それを実際の生活の中で生徒指導によって習慣として根づかせていく——そうした学びと実践の積み重ねが、子どもたちの豊かな心の育成につながっていくのです。

さて、子供たちは明日から、30日間の夏休みに入ります。地域のイベントや親戚との集まりなどで『ありがとう』を伝える経験と、家の中の手伝いをして『ありがとう』と言ってもらえる両方の経験ができますよう、保護者の皆様のご理解とご協力をいただけると大変ありがたいと思います。

2学期始業式の8月25日に11人の子供たちと元気に会えることを楽しみにしています。

## 運動会 6月7日(土)

今年度の運動会は「紅組と白組！！あきらめないで心を強くして最後まで走ろう！！」というテーマを掲げ、実施しました。途中雨に見舞われながらも無事に最後までグラウンドで行うことができました。

各学部の競技や全員で行った応援合戦やリレーなど、練習の成果を発揮して行うことができました。

子供たちへのあたたかいご声援、ありがとうございました。また、競技へのご参加もありがとうございました。



## 中学部宿泊研修 6月26日(木)～6月27日(金)

6月26・27日、白老町で宿泊研修をしてきました。今回の研修は、①アイヌの歴史と文化②聾の方の働きを知る③釣り堀体験の3つです。近くの町ですが、知らない場所や知らないことがたくさんありました。

写真は体験工房コロポックルで製作した魔除けのペンダントです。



## 小学部修学旅行 7月3日(木)～7月4日(金)

7月3・4日の二日間で、小学部5・6年生が札幌へ修学旅行に行きました。一日目は、青少年科学館と防災センターを、二日目は白い恋人パークを見学し、いろいろな体験学習を行いました。数々のハプニングはありましたが、無事に戻ってこられて良かったです。



## 室ろっ子祭り 7月9日(水)

幼稚部から中学部までの幼児児童生徒が集まって、「ボウリング」を通して交流をしました。今年のテーマは「みんなで一緒に、ワクワク笑顔で楽しもう！」でした。みんなが笑顔になる時間となりました。



## 夕涼み会 7月11日(金)

今年の夕涼み会も縁日やバーベキュー、花火など夏の風物詩を楽しみました。中でも子供たちが怖くてドキドキするのが肝試しです。薄暗い体育館に一人ずつ入り、ドラキュラから勇気の証としてご褒美をもらってることができました。肝試しの後は、花火をたっぷり楽しみました。



### 8月、9月の主な予定

- 8月25日(月) 二学期始業式
- 26日(火) 全体会  
さくら補聴器来校
- 27日(水) 岩崎電子来校
- 9月1日(月) なかよし会(舎)
- 3日(水) 全校朝会
- 4日(木) 防災教室
- 5日(金) 果物狩り(幼)
- 8日(月) 短縮日課
- 10日(水) 岩崎電子来校
- 11日(木)～12日(金)  
聾学校スポーツ交歓会(札幌)
- 16日(火) 役員会
- 17日(水) 前期期末テスト(中)  
さくら補聴器来校  
ボランティア活動(舎)
- 18日(木) 全体会
- 19日(金) 誕生会(幼)
- 22日(月) 冬季休業日
- 24日(水) 全体会、役員会  
ボランティア活動(舎)
- 29日(月) 短縮日課

学校だより第3号は、  
8月29日  
発行予定です。